

目 次

提言要旨	1
1 はじめに	2
2 久御山町コミュニティバスの現況	2～6
(1) 町の概況	
(2) 人口動向	
① 総人口	
② 昼夜間人口	
③ 年齢層別人口	
(3) 公共交通の現状	
① のってこバスの経緯と概要	
② バス路線の現状	
(4) 上位計画での位置付け	
3 町民の意向等アンケート調査	6～8
(1) 調査の概要	
① 目的	
② 方法	
(2) 調査の結果	
① 回答者の属性	
② 利用頻度	
③ 利用目的	
④ 目的地	
⑤ 改善点	
⑥ その他	
4 久御山町コミュニティバスに係る検討課題	8～10
(1) 民間バス路線の検討課題	
(2) コミュニティバスの検討課題	
① 交通弱者への移動手段の提供	
② 運行サービス・方式等の改善	
③ 運行経費の削減と運賃の設定	
④ 地域主体の仕組みの確立	
5 政策提言	10～14
(1) 基本方針	
(2) 住民参画・協働による推進体制	
① 推進に向けた組織・体制	
② より良い運行実現のための評価と見直し方策	
6 おわりに	14

提 言 要 旨

現 状

- ◆超高齢化社会の到来
- ◆公共交通利用者の減少に伴う収益性の悪化
- ◆民間バス会社の赤字路線からの撤退

課 題

- 交通弱者への移動手段の提供
- 運行経費の削減と運賃の設定
- 運行サービス・方式等の改善
- 地域主体の仕組みの確立

目 標

「みんなで支える誰もが移動しやすいコミュニティバスの実現」

提 言

- ① 地域をつなぐ公共交通ネットワークの構築
 - ▼鉄道・民間バスと連動したダイヤ設定
 - ▼快適なバス停留所の整備
- ② 利便性の高い新たなコミュニティバスの実現
 - ▼通勤・通学者に配慮したダイヤ変更
 - ▼運行ルート of 循環化と運行時間の短縮化
 - ▼通勤・通学定期券の発行
 - ▼適正な運賃の設定
 - ▼車両・バス停留所のバリアフリー化
- ③ 公共交通サービスをサポートし、利用促進に資する交通体系の実現
 - ▼サイクル&バスライドシステムの構築
 - ▼PR・啓発事業の実施
- ④ 持続可能な交通サービスが提供できる交通体系の実現
 - ▼ジャンボタクシーの導入
 - ▼バス停留所の統合と運行回数の充実
- ⑤ 町民、交通事業者、行政との協働による仕組みづくり
 - ▼久御山町地域公共交通会議の活性化
 - ▼大型店舗等からの協賛と連携
 - ▼ノーマイカーデーの設定に伴うCO₂排出削減